

「のすっこの未来を創る」

鴻巣市議会議員

のもと恵司の活動報告



のもと恵司コミュニティ通信

のもコミ

第 27号

発行日: 2015/2/17

発行: のもと恵司後援会

埼玉県鴻巣市本町 1-8-14

電話: 048-543-1010

討議資料

花・みどり・人かがやく観光

鴻巣びっくりひな祭り 2015が 2月 14日スタートしました。このイベントは今回で 11回となり、鴻巣花火大会とともに、鴻巣の大きな事業として市民をはじめ、市外・県外のお客様に親しまれています。

もともと風光明媚な観光資源というものが少ないと



思われる鴻巣市で、観光協会を立ち上げたのが 11年ほど前のことで

した。当時は観光協会を創ろうという原口市長の方針から、観光協会準備会がスタートし、私もそのメンバーに指名され、様々な計画をして来ました。観光協会の役割は新たな観光を生み出すというより、今まである地域資源に光を当てて紹介していくことと位置づけ、年間プログラムとして多くの方々にお知らせし、鴻巣に来ていただき、鴻巣の良さを再発見していただくこととしました。

そして、正式に観光協会が立ち上げられ「観光こうのす」のパンフレットを年2回発行してきました。「花かおり、緑あふれ、人かがやくまち鴻巣」だからこそ、市民の知恵と力を結集して桜、ポピー、夏・秋の祭り、花火大会、そしてびっくりひな祭りまで、イベントが年間を通じて沢山開催されます。開催期間も長くして、地域への経済効果が十分に得られるように工夫しています。これらは観光イノベーションであると言えます。

今後も、市民の皆様とともに、様々な工夫を積み重ね、我が愛するまち鴻巣を活かします。みなさまのご協力よろしくお願い致します。

地方創生を鴻巣市にどう生かす

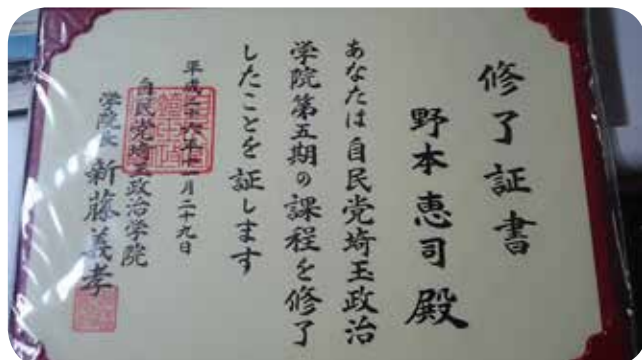
昨年4月からスタートした6回シリーズの研修の最終回が2月14日、自民党埼玉県連本部にて開催され、新藤義孝学院長の講義が行われました。

講演後の質疑の時間で私は「地方創生・景気回復に対する国の意気込みと、地方の受け取り姿勢にギャップが



あるのではないかと質問し、「地方が成功体験を積むことが何より大切で、それを積み重ねて広がりを作っていく。現在『地域の元気創造プラン』に180事業が行われているが、これを地方の隅々まで広げ、10000プロジェクトを目指している」とのこと。そして、新藤学院長は「一つの地方自治体も置き去りにしない。必ずすべて再生させていく。しかし、その順番には差が出るだろう。そのスピード感を高めるために是非とも地方議員が働いていただきたい。」と答えとともにチャレンジもいただきました。私も「まったくその通りだし、自分もそのために働く決意をしています。」と返しました。

自民党埼玉政治学院第5期は今回で終了し、私も修了証書をいただきました。



鴻巣市役所 新庁舎

平成27年1月5日から鴻巣市役所に新館がオープンしました。これに先立ち、川里地域の「かわさと館」吹上地域の「こすもすふきあげ館」も昨年中にオープンし、市役所支所とともに、地域の方々に便利に使っていただける施設として充実させてきました。今後は、市役所本庁舎の耐震を含む改修に平成27年から取り掛かっていくことになります。



新 館	本庁舎
2階 市民税課 収税課 資産税課 生活安全課 経営政策課 自治防災課 秘書課	5階 議会総務課 4階 やさしさ支援課 監査委員事務局 市街地整備課 契約検査課
1階 市民課 国保年金課 介護保険課 会計課 保育課 子育て支援課 障がい福祉課 福祉課	3階 職員課 総務課 財政課 情報政策課 1階 花かおり課 農政課 農業委員会事務局 商工観光課 環境課
	外部 ATM

2月15日現在の新館と本館の各部署の窓口は左の写真のとおりです。入り口付近に受付もありますのでお気軽にお尋ねください。

3月定例市議会が始まります

平成27年3月定例市議会は2月23日から始まり、3月18日まで開催されます。2月16日に議案書や議案資料が告示されました。

3月議会は条例審議や年度末の補正とともに、次年度の予算審議もあり非常にボリュームがあります。



平成27年度一般会計当初予算は367億8600万円です。前年よりも11億9千万円減額した予算組みになっています。主な歳入は、市税は前年とほぼ同額の143億円。財政調整基金からの繰入として13億5千万円を計上しています。また、市債は42億円ありますが、そのうち合併特例債と臨時財政対策債が33億円ほど占めており、これらは市の負担にあまりならない有利な借入です。



鴻巣市議会議員 のもと恵司自己紹介

昭和35年11月23日生まれ 現在54歳
鴻巣市本町1丁目中山道沿い「つけしん」4代目です。エルミこうのすにて「こうのすや」も経営しています。

これまで鴻巣市議会議員を2期8年務めてきました。「生きごち良い鴻巣」をめざして、頑張っています。

国のこれからの方針は、「地方創生～まち、ひと、しごと」の回復であり、地域が生きいきと輝くまちづくりです。そのためには、地域のお店や工場が健全な経営ができ、そのうえで地域に貢献していただけること。一時的な景気回復ではなく、持続可能な地域経済を創り上げることが命題です。その実現のために、平成26年4月より自民党に所属し活動しています。

これまでも、鴻巣の商業仲間たちとともに、商業イベント「パーキングバザール」の開催やエルミこうのすショッピングモールに「こうのすや」という地元の商品を一堂に集めた店を構え、地元野菜や特産品の販売を通じてお客様にも喜ば

れ、地域経済を生かす活動を長年行ってまいりました。

また、「生きごち良い鴻巣」づくりのため、自殺対策にも取り組み、「鴻巣市民のいのちと心を守る自殺対策条例」を市議会の常任委員会提案で議決し、今後はその方針に沿ってしっかりとした取組ができると確信しています。

平成27年度は、さらに市民生活に豊かさを加えていくため、徹底的に景気回復に取り組み、加えて文化・芸術の振興にも力を注ぎたいと思っています。ぜひとも、みなさまのご意見とご支援をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

野本恵司

のもと恵司の活動報告は随時更新しています

1. パソコンやスマホ等のブラウザからの**のもと恵司**で検索してご覧ください。
2. フェイスブックも毎日投稿しています。友達申請にはメッセージを添えていただくと助かります。
3. お電話もお気軽に…

電話 **048-543-1010**